

学校を離れた場所での体験を通して、様々なことを学ぶことができました 1年 清里移動教室 6月29日(水)～7月1日(金)

荒川区立中学校では、コロナ禍によりこの2年間、下田・清里とも移動教室は中止でしたが、ようやく今年度再開され、本校でも、D組が6月22日から清里に行ってきたところです。そして今回、1年生が6月29日から2泊3日で清里移動教室を行ってきました。現1年生は、コロナ禍により小学5年生の清里移動教室が中止だったことから、清里の施設に泊まるのも初めてとなる、久々の宿泊行事でした。

初日29日(水)は、昼食場所を兼ね、道の駅にある「南八ヶ岳 花の森公園」に行き、「押し花コースターづくり」に挑戦しました。自然の押し花を思い思いに配置しながら、独自のデザインのコースターをつくることができ、よいお土産になりました。夜は宿舎周辺の森で「ナイトハイク」を行いました。キープ協会のレンジャーの方による指導で、グループごとに森に入り、暗闇の中で自然を五感で感じ取る活動からは意外な発見や気づきがあり、東京では味わうことのできない自然体験となりました。



2日目30日(木)は、この数日全国各地で猛暑日となっていることから、予定した登山を変更、「清里オリエンテーリングコース」を使ってハイキングをしました。森の中を抜け、牧場の開けた場所に出ると八ヶ岳の雄大な山並みが広がり、朝の内の涼しい空気が気持ち良かったです。最後の急な階段を登って終着地点「美しの森」に着くと富士山を望むことができ、ここまで歩き切った充実感を味わうことができました。



そこからバスで野辺山方面に移動、南牧村農村文化情報交流館『ベジタボール・ウィズ』ではプラネタリウムを鑑賞、「国立天文台野辺山」では直径45mの電波望遠鏡を見学しました。最後は、清里へ戻り、清泉寮で“お約束”のソフトクリームを堪能しました。1日の屋外での活動を終えて食べるソフトクリームは格別でした。夜のレク大会では昼間の疲れはどこへやら、体育館を駆け回り、大いに盛り上がりました。



最終日24日(金)は、退園式後、川俣川釣りセンターで釣り体験をしました。釣った魚を捕まえるのに手間取っていましたが、なんとか自分でさばき、係の方に焼いていただきました。焼きたての魚はふわふわで塩味が効いていて、とても美味しかったです。



今回の移動教室では、学校を離れた場所での体験を通して、様々なことを学ぶことができました。同じ学年の生徒同士の交流を深めることができ、多くのことを得た行事となりました。